

The Principal Report

校長通信 (7月号)

JULY / 1ST / 2026 / VOL 048

人とAIがあゆむ未来で必要なこと

面白い出会いがありました。沼津にある進学塾である「学優舎」の主催で第34回「学校を知ろう！」が開催されました。北は北海道、南は鹿児島まで、日本中の学校が集まり、それぞれの学校の魅力を小学生や中学生に向けてアピールする場となりました。1000人近くの方が来場された大きなイベントとなりましたが、そのイベントの運営スタッフの方で、高橋照男さんという方がいらっしゃいました。高橋さんは脳神経外科医師として活躍されているらしいです。イベントの振り返り会の席で隣に座らせていただいた際、高橋さんがこんなことを話していました。

「皆さんはAIを日常的に使っていますか？課金していますか？私は課金してみっちり使っています。この2026年はAIの黎明期だと感じています。2023年、24年、25年、26年と、AIの性能が大きく向上しています。その使いやすさ、効果は飛躍的に向上しています。教育の現場においても、以前は「AIをいかに規制するか？」の論点でしたが、現代ではAIは前提としてあって、**AIをいかに使ってどのようなことを生み出すか？に変化しています。** AIは非常に強力なツールであり、これから数年で世の中が変わると思っています。AIは瞬時に答えを導き出してくれます。また、AIは自分の意見を否定せずに肯定から入ります。人に質問すると生じていたストレスはAIに質問した場合には生じません。皆さんも若いころから経験があると思いますか、「なんでこの説明が分からないのだろう。」とか、「なんで正しいことを言っても否定されるのだろう？」といった経験は、これまで自然に体験していましたが、AIによる効率化が進んだ場合、このような体験が起きなくなります。AIの回答は例えるなら人にとっての「無駄のない栄養剤」のようなものです。確かに自身にとっては非常に有効ではありますが、無駄と思われるようなこと、遠回りに見えるものの中にも大切なものがあると思います。

これからの教育において重要なことは何か？私は3つあると思います。一つ目はAIの理解を深めることです。AIはこれからの未来、必要不可欠なインフラとなると考えています。それを使いこなせる力が必要です。二つ目にはAIを使いこなせるように基礎知識、思考力を身につけることです。AIは確かに非常に強力なツールですが、前提としてそれを使う人間の能力によってAIの性能も変わってきます。AIを使いこなせるための基礎能力、応用力が必要です。基礎知識、思考力は高校までの授業がより重要となります。三つ目は人間関係の問題です。**これからの質問はAIにすることが多くなります。理由はその方が否定されずストレスがないからです。逆に言うと、これからの子供は人間関係のストレスを感じる機会が劇的に減ります。我々は大人になる経過で人との関わり方に悩み、試行錯誤してきましたが、これからの世代の子供たちはその経験がなくなります。** これからの時代、知識の価値はさがってゆきます。相対的に人と人とのつながりが重要になってきます。ただ、私にはその重要性はわかりますが、それをどのように伸ばしてゆくのが分かりません。非常に抽象的ではありますが、これからの時代、コミュニケーションの重要性を感じています。」

非常に印象的なお話でした。このお話を聞いた時、「やっぱりこれからはもっと泥臭く必死こいている学校にならなくちゃ」と感じました。僕はよくこれから先は「共感性の時代」という話をします。**人と人とのつながりが感じづらくなる世の中で、AIが何でも答えを出してくれる未来の中で、僕らは人の内側にある見えない何かを感じる力が必要となります。** 何でも最短距離でストレスなく答えにたどり着けるようになった時、僕たちは人と人との考え方の違い、価値観の違い、性格の不一致のようなものにどう向き合っていくのでしょうか。自分とは違うからという理由で関係を切り捨てたり、ストレスのかかるような人間関係は人生には不要だと、見切ってしまうようではもったいないです。人間らしく、自分らしく。泥臭い大人に「価値」が生まれる未来が待っている、帰りの車の中でそんなことを考えていました。

文化部発表会が開催されました

6月12日（金）文化部発表会が開催されました。御殿場西高校では仰高祭（文化の部）を11月に実施しており、1・2年生が主体となって実施しています。文化部の中には1学期で部活動を引退する3年生も多いため、昨年度から文化部発表会を開催し、3年生たちの出番としています。今回出演したのは、吹奏楽部、ダンス部、軽音楽部の3つで、素晴らしい演奏を披露してくれました。文化祭では、模擬店や校内展示もあり全校生徒の前で披露することはありませんが、この文化部発表会は全校生徒と先生方の前で演奏・パフォーマンスとなります。会場は大いに盛り上がり、熱気に包まれていました。個人的には軽音楽部がXJAPANの「Rasty Nail」を披露してくれた時、中学校や高校時代を思い出してとても熱くなりました。文化祭でもぜひよろしくをお願いします。



キャリア講演会（看護・IT）

御殿場西高等学校では、生徒の進路意識・キャリア意識の向上を目的として、年間を通して「キャリア講演会」を実施します。企業・大学・行政機関・地域団体等で活躍する方々を講師として招聘し、多様な職業観・価値観・生き方との出会いを創出します。さまざまな職業を知り、自分の興味関心について認識し、進路意識を高める機会としていただきたいと思います。

	日程	テーマ	講師
第1回	5/29	看護	富士病院 鈴木様・赤平様
第2回	6/26	IT	株式会社NEXCENT 小澤悠様



フェリス女学院大学と連携協定締結

6月22日（月）御殿場西高校とフェリス女学院大学は高大連携協定を締結しました。本協定は、御殿場西高等学校とフェリス女学院大学が相互に連携・協力し、探究的な学びの充実とグローバルな視野の育成を図ることを目的とします。大学の専門的な知見や多様な教育資源に触れる機会を通して、生徒がさまざまな価値観や生き方に会い、自ら課題を見だし、主体的に学び続ける姿勢を養うとともに、自分らしい進路を切り拓く力を育成したいと考えています。学びは学校の外側へ。御殿場西高校の学びの枠はさらに広がっていきます。



保護者の皆様へ

本校の教育活動にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。6月は地区会の開催、保護者会主催の奉仕活動を実施してくださり誠にありがとうございました。保護者の皆様と一緒に学校をきれいにすることができたことを心より嬉しく思います。学びの環境への感謝と謙虚さを大切にする姿勢を、人と人の関係の中でも大切にしていきたいと思えます。

7月の主要行事	7月1日(水)	1学期 期末試験
	7月9日(木)	芸術鑑賞
	7月14日(火)	生徒休業
	7月16日(木)/17日(金)/21日(火)/22日(水)	3者面談
	7月17日(金)	1学期 終業式

2026

JULY

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
			①	2	3	4
5	6	7	8	⑨	10	11
12	13	⑭	15	⑮	⑰	18
19	⑳	㉑	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	